

Countdown to World Heritage

～世界遺産へカウントダウン～

百舌鳥・古市古墳群

遥か昔、1600年以上前から私たちの暮らしのすぐ隣にある百舌鳥・古市古墳群。独特のフォルムや壮大なスケールは、世界中で他にありません。その価値や魅力が日本中から注目される

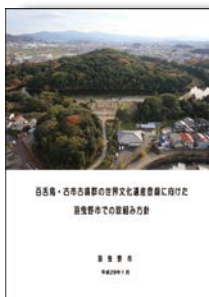
ときが近づいています。

この連載では、市内の古墳の紹介や、今後のイベント情報などを取り上げていきます。

世界文化遺産関連方針策定！

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をきっかけに、来訪者が増加することが予想されます。効果的、効率的に受け入れていくため、「百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録への取組み方針」を策定しました。

詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。か、市役所本館4階世界文化遺産推進室まで。



古市古墳群を訪ね、守る 第8回ウォーク&クリーン

古市古墳群をめぐりながら、清掃活動しませんか？学芸員からの説明に加え、ドローンを使い、上空から古墳群の様子をご覧ください。

日時 3月18日(土) 9:30～12:15 予定
※受付 9:00～(雨天中止)

場所 羽曳野市役所 集合

申込 3月16日(休)までに、電話、FAX、メールのいずれかで参加者(団体の場合代表者)の住所、氏名、連絡先、参加人数をお伝えください。

応援大使はレキシンの池田貴史さん！



◀ 都内にて百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録応援大使任命式&東京シンポジウムを開催。前方後円墳のかぶり物で現れ、大いに会場を沸かせました。(2月3日)

申込・問合せ 世界文化遺産推進室

☎ 072-958-1111 内線 4402

FAX 072-958-2359

sekaibunka@city.habikino.lg.jp

白鳥伝説

古市駅から西に10分ほど歩くとヤマトタケルのお墓である白鳥陵古墳があります。

古墳の大きさが約200mと雄大で濠には水を湛え、竹内街道から眺める姿は古市古墳群の中でも誇れるビュースポットです。

ヤマトタケルは、第12代景行天皇の皇子として生を受けました。父の命令を受け



て日本各地を遠征し、天皇に従おうとしない勢力を平定します。その帰路、三重県亀山市で病に倒れ、白鳥に姿を変え、羽曳野市に飛来したと『日本書紀』に記されています。また、古市駅東側にある白鳥神社の縁起には、『さらに白鳥は舞い上がり、埴生の丘を羽を曳くがごとく飛び立った。』と記されており、ここから「羽曳野」の地名がつけられたといわれています。